

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月 24日

事業所名 こどもプラス唐津第2教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2		その時その時の活動内容及び参加人数によって工夫し、密にならないように使用しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1	1	児童数に合わせて配置していますが、教室に待機する職員数を増やすことが改善点です。
	3	事業所の設備等について、安全を配慮した措置・バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3		現在、車椅子等の福祉用具を使用している児童がいませんが、転倒に備えフロアマットを教室全体に敷いています。児童の飛び出しがないように鍵を二重にしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1		毎日ミーティングを行い、共有ファイル等で情報の共有を確保する体制ができています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			日々の親御さんとの連絡および連絡ノート等での意向・意見をふまえて活動と業務に反映しています。毎年必ず保護者様へのアンケートを実施しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		検索端末で閲覧が可能、また毎月の配布のお便りで開示できています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	3	外部評価体制に移行・構築するほうへ進んでいます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			定期定期に動画研修を行っており、教室内部での活動のデモンストレーションを午前中にもっと行いたいとおもっています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		各々の特性・長所・強み・困っている面を職員同士で意見を出し、児発管がまとめ計画書に盛り込んでいます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4		視覚化カードをオリジナルで作成し対応しています。発達検査などの結果をもとに適応行動の把握を行っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			毎回、立案・企画・実行に移行する際は職員で必ず話し合いを重ねています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		季節、地域資源の変容に合わせてたり、児童のニーズに合わせて対応して活動を工夫しています。
適切な 支援の 提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			月単位・日単位に表示し課題に取り組んで、職員全員で話し合い、工夫しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			個別でできることと、集団でできることをそれぞれ組み合わせ活動できるようにしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎日行っています。来所予定の児童を確認し、事前に打ち合わせてトラブルが回避できるような支援を確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2		毎日必ずとはいえないが、気付きを情報共有し、伝えられない時はノートに記入し、翌日のミーティングで共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			子どもの様子・支援内容などを記録し、次の支援材料にしています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、 工夫している点など	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3		2	毎定期的に行い、ミーティング時にその必要性も含め話し合っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	2		3	行えています。慣れていない児童にも慣れるまで声掛けし、促しています。運動療育及び創作活動などいろいろと体験活動も織り交ぜています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		1	コロナで会議自体の開催が少なくなりましたが、児発管・管理者が主に参画しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			常に連絡を取り合って情報共有に努めています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			3	2	現時点では緊急医療、受診が必要な児童の利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			4	1	努めてはいますが、相談支援事業所からの情報も十分とは言えないため今後の課題でもあります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			3	2	現時点では該当する児童の在席と利用はありません。
関係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3			2	研修がある場合は事前に連絡をもらうため、調整し参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5				児童館を利用しています。楽しみにしている児童もいるので定期的に利用しています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			2	3	コロナ禍で教室が立地している自治体規模での協議会の開催等は現在行われていません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		1		利用日に行った活動の内容と様子を伝え共通理解に努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2		1	2	こちらばかりの発信にならないよう、保護者に協力を促したりと支援しています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			1	契約時に行っています。運営規定・利用者負担等については管理者が、支援内容については児発管が行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		1		保護者とメールや連絡ノートなどで共有・情報交換、電話等でも支援をしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				5	コロナの関係で現在は父母会は現在行っておりません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		1		体勢は出来ており、管理者が対応しています。職員同士で情報共有し、再発防止・次の利用と支援に繋げています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		1		毎月イベントやその活動予定をまとめたお便りを配布し発信しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、 工夫している点など
	35	個人情報に十分注意しているか	5			鍵付き書庫で管理しており、破棄する際はシュレッダーで処理しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		配慮しています、特性に応じて情報を共有してコミュニケーションに努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3	コロナ禍、インフルエンザ流行期にあるので招待するなど実施しておりません。
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2		掲示して周知を図っているが、保護者にうまく伝わっていないので今後も周知していきたいとおもいます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			定期的な避難訓練は年に数回行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			毎回定期的に、かつ必要に応じて研修機会が確保されていて、対応をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2		3	現在、その対象となる児童がいないため行ったことはありませんが、今後利用があれば計画に入れていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2		必ず保護者に確認し、アセスメントシートに記入してもらい対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		共有できており、研修や虐待防止研修時にもつなげて行っています。